

所感

道路の維持管理に関して、これまで多くの議員が質問していますが、このところ傷んでいる箇所をよく目に見ることから、今回あえて取り上げました。

市職員が対応した多くの補修跡が市内各所で見られますが、いまだ補修がされていない、あるいは、過去に補修はされていても、再度傷んできているところが多く見られます。これまで通りの建設課の職員による道路パトロールや各所からの情報提供だけでは、傷んでる箇所の把握が十分ではないため、公式LINEアカウントなどのSNSなどを活用し、市民からの通報システムを充実するよう要望しました。

さらに、市所有の小型ドローンを活用し、令和元年の台風などで被災した農業施設の調査を行った。

今後の活用については、観光協会の事業や定住自立圏構想事業等においてPR動画の作成が予定されている。また、災害時における応急対応や復旧活動での活用については、国内におけるドローンの運用や開発に関する状況を把握するとともに、費用対効果などを精査・検討していきたい。

所感

ドローンの活用について平成27年9月に質問した時には、オープンウォータースイムフェスティバルの動画映像しか活用事例がありませんでしたが、この数年間で活用の幅が大きく広がっています。今後、災害時における応急対応や復旧活動における活用も検討しているとのことなので、市民の安心安全を確保するために、前向きに進めていくことを要望しました。

行政
一般質問
4

質問・回答要旨・所感

ドローンの活用
について

Q) 館山市におけるドローンの活用状況は？ また、今後のドローンの活用についてどのような検討をしているのか？

A) 観光関連では、館山市公式YouTubeチャンネルにおける、『さかなクン』によるPR動画のほか、専用のアプリを活用し、房総フラワーライン、城山公園、沖ノ島、館山湾花火大会、安房神社などの紹介動画が視聴できる館山市観光ガイドブックを作成した。また、スポーツ関連では、オープンウォータースイムフェスティバルやオーシャンフェスタ、若潮マラソン、東京2020オリンピックでのオランダチームの事前キャンプ動画などを公開している。

終わりに



3期12年目に入り、今任期も残すところあと1年を切りました。これまで、3回の選挙において目標に掲げてきたことの実現に向けて取り組んで参りましたが、達成できたこともあれば、全く進めることができなかったことも多くあります。来年の4月で任期満了となるため、残された時間には限りがありますが、この11年間で得た経験を活かし、掲げてきた目標を一つでも多くクリアし、市民のみなさまの負託に応えられるよう、引き続き頑張る参ります。